

JMMA コレクション・マネージメント部会

平成 27 年度第 1 回研究会のお知らせ

コレクション・マネージメント研究部会では、第 1 回研究会を下記の通り開催いたします。皆様、ふるってご参加下さい。

社史とは企業が自社の歴史をまとめた刊行物のことです。日本では「社史王国」といえるほど、毎年、多くの社史が刊行されています。社史編纂にあたっては、その企業に蓄積された知的・文化資源の収集・整理等の膨大な作業を必要とし、多くの経営資源を費やさなければなりません。一体、営利を追求する筈の企業が何故、社史編纂という非営利事業に積極的に取り組むのでしょうか？

このことはそもそも「何故、博物館が作られ続けるのか？」という問いにも重なります。社会の知的・文化資源を集めて新しい価値を生み出す博物館は、まさに社史編纂と同じ在り様を示しているといえるでしょう。

そこで本会では、社史研究の第一人者である村橋勝子氏をお招きして、社史研究の魅力を語っていただき、この問題に対して来場者の皆様と共に考えていく場と致します。

🌀 日 時：2016年2月20日（土）15：00～17：00（予定）

🌀 場 所：東京女子大学 24201 教室（東京都杉並区善福寺 2-6-1）

※最寄り：JR 中央線 吉祥寺・西荻窪駅 から徒歩 15 分程度

詳細は大学HPにてご確認ください <http://office.twcu.ac.jp/info/access.html>

🌀 主 催：JMMA コレクション・マネージメント部会、東京女子大学

🌀 プログラム：

15：00 受付開始

15：15～16：15 講演 村橋勝子氏（社史研究家・元経団連社会本部情報メディアグループ長）
「なぜ企業は自らの歴史を語るのか？－社史研究の魅力－（仮題）」

16：15～16：50 質疑応答

16：50～17：00 まとめ

※当日は東京女子大学の建物（文化庁登録有形文化財）見学の機会を設けます。またとない機会ですので、大勢の皆様のご来場をお待ちしております。

🌀 申込・問合せ先：日本ミュージアム・マネージメント学会

〒136-0082 東京都江東区新木場 2-2-1

電話・ファックス 03-3521-2932 メール：kanri@jmma-net.org